

資産評価政策学会
平成23年度 研究大会・シンポジウムについて

資産評価政策学会 学術委員会
委員長 中川 雅之

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、今年度の研究大会・シンポジウムを下記要領にて開催致します。

会員の皆さまには奮ってご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 開催日時

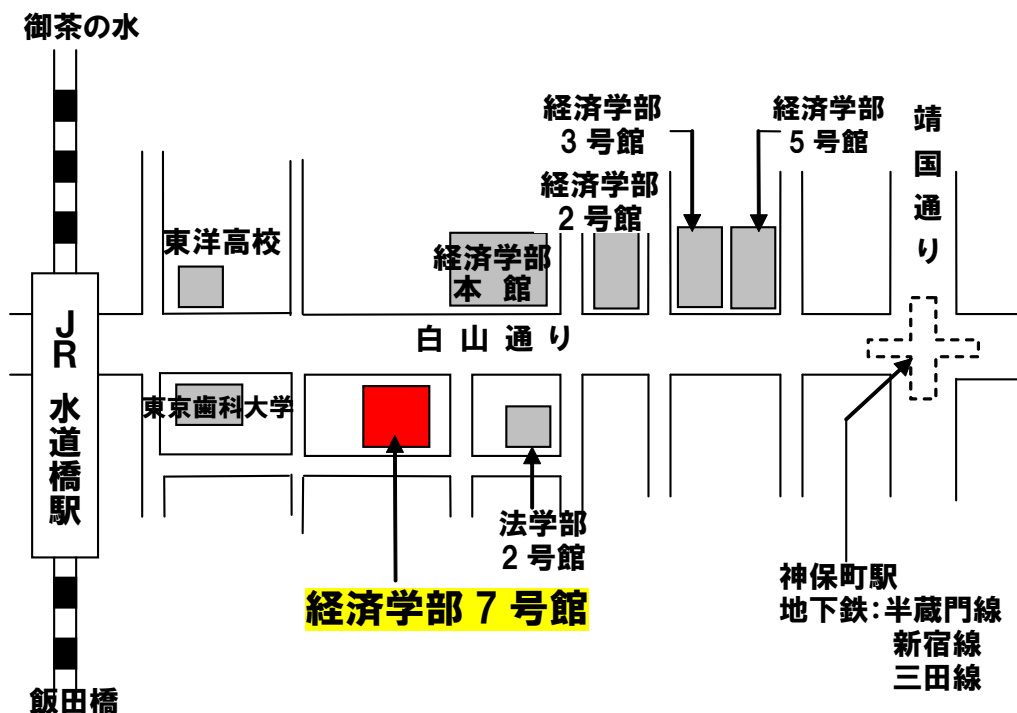
平成23年12月17日（土）13:00～18:00

2. 会場

日本大学経済学部7号館

（〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-8）

開会式	5階	7055教室
論文発表	5階	7055教室・7056教室
業績賞 表彰式	2階	講堂
シンポジウム	2階	講堂
懇親会	14階	レセプションルーム（参加費4,000円）



- ・水道橋駅（JR中央線・地下鉄三田線）より徒歩2分
- ・神保町駅（地下鉄半蔵門線・新宿線・三田線）より徒歩7分

3. プログラム

12月17日(土)

13:00～13:15 開会式 (5階 7055教室)

13:15～14:45 論文発表

セッション1 「不動産評価手法」 (5階 7055教室)

セッション2 「不動産の価値向上」 (5階 7056教室)

15:00～15:20 平成23年度業績賞表彰式 (2階講堂)

15:30～18:00 シンポジウム (2階講堂)

「震災復興を支える不動産市場のソフトインフラのあり方」
コーディネーター

中川 雅之 (日本大学経済学部教授)

パネリスト

浅見 泰司 (東京大学空間科学情報センター教授)

伊藤 裕幸 (日本不動産研究所システム評価部次長)

角南 国隆 (国土交通省土地建設産業局地籍整備課長)

吉田 修平 (吉田修平法律事務所代表弁護士)

(以上敬称略)

18:15～19:30 懇親会 (14階レセプションルーム)

4. シンポジウム

タイトル

「震災復興を支える不動産市場のソフトインフラのあり方」

趣旨

東日本大震災から半年以上が経過し、今後第3次補正予算の成立、執行を経て被災地の復興が本格化することが期待される。ただし、被災地の復興はインフラの整備だけで成し遂げられるものではもちろんなく、家計の住宅投資、民間企業の不動産投資などが十分に回復することではじめて実現するものだろう。しかし、今回の被害はあまりにも大きなものであったため、不動産取引の基本となる境界の確定が非常に難しくなったり、そもそも取引が行われる相場観さえ失われてしまっていることが指摘されている。つまり、不動産市場環境をできるだけ正常時のものに近似させる努力が今求められているといえよう。

さらに、不動産市場の正常化にあたっては、どのようなまちづくりが今後行われるのかという将来のビジョンと、まちを復興するために必要な特別な措置が講じられるのであればその内容が、不動産の取引時点では明らかになっている必要がある。

被災地の復興と活発な不動産取引の実現は表裏一体であり、それを支える不動産市場環境を早急に整えるために、資産評価政策学会ではアカデミズム、実務家を参集することで、今後の被災地の不動産市場の回復の成否を握るソフトインフラづくりに関する議論を行うこととする。

コーディネーター： 中川 雅之（日本大学経済学部教授）
パネリスト： 浅見 泰司（東京大学空間科学情報センター教授）
伊藤 裕幸（日本不動産研究所システム評価部次長）
角南 国隆（国土交通省土地建設産業局地籍整備課長）
吉田 修平（吉田修平法律事務所代表弁護士）
(以上敬称略)

スケジュール（予定）

15:30～15:45 コーディネーターから問題意識についてのプレゼンテーション
15:45～17:05 パネリストからのプレゼンテーション（20分程度／人）
17:05～17:45 ディスカッション
17:45～18:00 フロアからの質疑応答

5. 参加費

無料（ただし，懇親会費は4,000円）

プ ロ グ ラ ム

13:00～ 13:15	開会式（7階 7055 教室）	
	セッション1「不動産評価手法」（7階 7055 教室） 座長：福本 泰（（一財）日本不動産研究所）	セッション2「不動産の価値向上」（7階 7056 教室） 座長：杉浦 綾子（（株）緒方不動産鑑定事務所）
発表1 13:15～ 13:45	「不動産（土地）価格形成におけるS B / S と P / L の含意」 発表者：建部 好治（株式会社建部会計不動産事務所） コメンテータ：中川 雅之（日本大学）	「商業施設不動産における飲食施設の実態調査」 発表者：青山 永（立教大学大学院ビジネスデザイン専攻） コメンテータ：平澤 春樹（（株）都市開発研究所）
発表2 13:45～ 14:15	「森林の評価考 —森林（素地と立木一体）の評価手法について—」 発表者：工藤 博行（株式会社工藤不動産鑑定事務所） コメンテータ：坂野 辰（元東京都固定資産評価審査委員会委員長）	「地方中枢都市におけるシティホテル再生戦略に係る実戦的な ケーススタディ」 発表者：島倉 孝之（都市経済研究所） コメンテータ：植松 丘（政策研究大学院大学）
発表3 14:15～ 14:45	「災害復興基金の住宅再建支援に関する研究」 発表者：兒玉 秀一郎（日本大学大学院） 三橋 博巳（日本大学） コメンテータ：氷鮑 揚四郎（筑波大学大学院）	「賃貸マンションの再生戦略 —首都圏ベッドタウン内中古マンション におけるケーススタディー—」 発表者：徳永 大典（都市経済研究所） 二村 正泰（立教大学大学院ビジネスデザイン研究科） コメンテータ：廣野 桂子（日本大学）
15:00～ 15:20	平成23年度業績賞表彰式（2階 講堂）	
	シンポジウム（2階 講堂）	
15:30～ 18:00	「震災復興を支える不動産市場のソフトインフラのあり方」 コーディネーター： 中川 雅之（日本大学経済学部教授） パネリスト： 浅見 泰司（東京大学空間科学情報センター教授） 伊藤 裕幸（日本不動産研究所システム評価部次長） 角南 国隆（国土交通省土地建設産業局地籍整備課長） 吉田 修平（吉田修平法律事務所代表弁護士）	
18:15～ 19:30	懇親会（14階 レセプションルーム） 参加費 4,000 円	

（以上敬称略）